

## 日本体育・スポーツ経営学会研究プロジェクトの募集(平成 30 年度)

### 1. テーマ 「学校部活動」

### 2. 趣旨

わが国では青少年が日常的にスポーツ活動を実施する場として、学校で行われる運動部活動が大きな役割を果たしてきた。しかし、近年の学校部活動のあり様は、ある種の社会問題化されることもある。たとえば顧問主導型の勝利至上主義的活動や休日もない過度の活動、少子化による生徒数の減少からくる部員不足、顧問の高齢化や実技指導力不足、教員の過重労働、絶えない体罰事件等があげられるだろう。

文部科学省(2018)は、「教育等に関わる課題が複雑化・多様化し、学校や教師だけで解決することができない課題も増え、運動部活動に関しても従前同様の体制では維持が難しく、学校や地域によっては存続の危機にある。」と指摘する。スポーツ庁(2018)は、このような危機的状況に対応するため、「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」を策定した。このガイドラインは主に中学校を対象にし、生徒にとって望ましいスポーツ環境を構築するという観点から、運動部活動が、地域、学校、競技種目等に応じて最適な形で実施されることを目指している。

このような社会動向や政策に対し、体育・スポーツ経営学では、どのような部活動経営がのぞまれると考へ、またどのように研究として実証されるべきかを検討していくことが求められるだろう。

以上のことから、「学校部活動」をテーマとする新規プロジェクトを設立し、今日的な学校部活動問題をめぐり、多様な関わりや多様な活動形態の可能性について考えていきたい。具体的には、学校と地域との連携、外部指導者/部活動指導員の活用、複数校合同部活動、シーズン制や総合型運動部、レクリエーション中心の活動など、多様な運動部活動のあり方などについて討議していきたい。

### 3. 組織

プロジェクトリーダー	嶋崎 雅規(国際武道大学)
サブリーダー【部会長】(数名)	募集後に選出
メンバー	学会会員(研究者, 院生, 社会人)

### 4. 3年間の進行計画

<2018 年度>

6月	プロジェクトメンバー募集
8月下旬	キックオフミーティング @徳島 日本体育学会第69回大会
11月～	各部会ミーティング
1月～	各部会ミーティング
3月	全体ミーティング @静岡 日本体育・スポーツ経営学会第42回大会

<2019 年度>

3～4か月に1回	各部会ミーティング
9月までに	論文業績の蓄積→9月科研費応募
12月	中間研究報告会 @研究集会

<2020 年度>

3～4 か月に 1 回 各部会ミーティング

12 月 研究報告会 @研究集会

## 5. 研究推進の概要

持続可能な今後の望ましい部活動のあり方の研究を進めていく。現状の運部活動のあり方を改善していくだけでなく、地域と学校の連携、外部指導者/部活動指導員の活用、シーズン制の活動、多種目型の部活動（総合型運動部）、レクリエーション中心の活動など、多様なあり方を検討していきたい。

## 6. 募集要領

本研究プロジェクトへの参加を希望する方は、下記内容を記してメールにて応募してください。

- (1) 氏名
- (2) 所属先
- (3) 連絡先メールアドレス
- (4) どのような領域の研究を希望するか

【上記6および7に関するメールアドレスと募集締め切りについて】

応募先メールアドレス：jimukyoku@jsmpes.jp（日本体育・スポーツ経営学会事務局）

募集〆切：2018年7月27日（金）